

2026 年 7 月 23 日

報道関係各位

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
東京都港区港南 1-2-70

本資料はロシュ・ダイアグノスティックスの親会社である F.ホフマン・ラ・ロシュ社が 2026 年 7 月 23 日（スイス現地時間）に発表した英文プレスリリースを一部抜粋した抄訳版です。この資料の正式言語は英語であり、表現や内容については英語の原文が優先されます。（記述される製品には日本未発売の製品も含まれています）

原文は下記 URL よりご参照ください。

<https://www.roche.com/media/releases/med-cor-2026-07-23>

*特に記載の無い限り、この書類における全ての成長率は恒常為替レート（CER）で計算されています。
（CER:2025 年の平均値）

2026 年 7 月 23 日 バーゼル発

ロシュグループ/診断薬事業部門 2026 年度上半期業績のお知らせ

ロシュ、2026 年度上半期の売り上げは、成長の勢いを維持し、6%増（恒常為替レート）、スイスフランの著しい高騰により、スイスフラン換算では 2%減

- ロシュグループの売上は、革新的な医薬品および診断薬への高い需要に牽引され、恒常為替レート（CER）で 6%増、スイスフラン換算で 2%減、米ドル換算で 8%増。
- 診断薬事業部門の売上は、CER で 3%増、スイスフラン換算で 3%減、米ドル換算で 6%増でした。これは、生化学検査および免疫学的検査、病理ならびにモレキュラーソリューションへの需要によるものです。
- 診断薬事業部門のハイライト：
 - 革新的な SBX 技術に基づく、大規模かつ最速の DNA シークエンシングを可能にする画期的な次世代シークエンシングプラットフォーム「Axelios 1」を発売
 - 2 つの血液検査薬が欧州 CE マークを取得：アルツハイマー病に関連する脳の変化を検出する「Elecsys pTau217」、および潜在性結核感染症を特定する「Elecsys IGRA TB」
 - 前立腺がんにおける主要タンパク質の発現レベルを評価する初のコンパニオン診断薬「Ventana PTEN (SP218) RxDx Assay」が米国で承認を取得
 - AI を活用した診断の変革に向けた PathAI 社の買収に関する合意

- **2026 年の見通しを確認**

2026 年の見通し

ロシュは、2026 年のグループの売上が 1 桁台半ば（CER）で増加すると見込んでいます。1 株当たりのコア営業利益は、1 桁台後半（CER）での成長を目標としています。ロシュは、スイスフランでの配当の更なる増額を見込んでいます。

ロシュの CEO、トーマス・シネッカーは次のように述べています。「当社の成長の勢いは今年の上半期も続いており、グループ売上高が恒常為替レートで 6%成長、そしてパイプラインにおける大きな進展がその原動力となっています。

診断薬事業においては、革新的で極めてコスト効率に優れたシークエンシング・ソリューション「Axelios 1」の発売に加え、アルツハイマー病に関連する「Elecsys pTau217」血液検査や、自動化され拡張性の高い潜在性結核スクリーニングを世界中の検査室に提供する「Elecsys IGRA TB」血液検査など、主要な診断テストで CE マークを取得し、重大なマイルストーンを達成しました。

強固なパイプラインに支えられ、当社は将来にわたる持続的な成長に向けた基盤が整っています。当社は、通期の業績見通しを維持します」

ロシュグループの業績

2026 年度上半期におけるグループの売上は、医薬品および診断ソリューションへの高い需要により、CER で 6%増、スイスフラン換算では 2%減の 304 億スイスフランでした。

米ドルをはじめとする主要通貨に対するスイスフランの高騰は、恒常為替レートと比較して、スイスフラン換算の業績に著しい影響を及ぼしました。

診断薬事業部門の業績

診断事業部の売上高は、免疫学的検査および生化学検査、病理ならびにモレキュラーソリューションへの需要増加が牽引され、CER で 3%増、スイスフラン換算で 3%減の 67 億スイスフランでした。この成長は、中国における医療費の価格改革の影響を十分に補うものでした。

ヨーロッパ・中東およびアフリカ（EMEA）における売上は、免疫学的検査、生化学診検査、およびモレキュラーソリューションへの需要増加に牽引され、CER で 3%増、スイスフラン換算で 1%減でした。北米では、コア・ラボおよびパソロジー・ラボ領域での成長により、CER で 8%増、スイスフラン換算で 1%減となりました。アジア・パシフィック地域における売上は、主に中国の医療費の価格改革の影響を受け、CER で 5%減、スイスフラン換算で 12%減でした。ただし、同地域のその他のエリアにおける生化学検査および免疫学的検査への需要増加が、この減収を一部相殺しました。中南米の売上は、CER で 10%増、スイスフラン換算で 5%増でした。

診断薬事業部門：主な進展

製品	マイルストーン
cobas HDV 検査	ロシュ、最も重篤なウイルス性肝炎を特定する初の完全自動化診断ソリューション cobas HDV 検査を発表 ● この新しい検査により、臨床医は D 型肝炎ウイルス（HDV）を高精度に診断し、患者の治療反応を適切にモニタリングできるようになります。 ● D 型肝炎は世界で約 1,200 万人が罹患しており、最も重症化しやすいウイルス性肝炎とされています。他の型と比べて進行が早く、肝不全や肝がんへと移行しやすいのが特徴です。 ● cobas HDV 検査は、市場初となるハイスループットかつ完全自動化された HDV 検査です。一貫した精度で広く利用可能なソリューションを求める喫緊の課題に応えるとともに、新たな治療法の登場に合わせて重要な検査へのアクセス拡大に貢献します。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 7 月 14 日）（英語）
Elecsys IGRA TB 検査	ロシュ、結核感染を特定する血液検査で CE マークを取得 ● Elecsys IGRA TB 検査は、結核感染検査へのグローバルなアクセスを拡大し、世界保健機関が掲げる結核根絶目標に向けた進展を加速させます。 ● 本検査は、業界をリードし広く普及しているロシュの cobas 免疫測定システム上で測定可能であり、自動化とデジタルソリューションによって手作業によるワークフローへの依存を低減します。これにより、拡大する結核感染検査のニーズに検査室が効率よく対応できるよう支援します。 ● この新たなソリューションは、迅速・高処理かつ費用対効果の高い結核検査を提供し、24 時間未満で信頼性の高い結果を届けるとともに、患者 1 人あたりの標準処理時間を半減させ、わずか 19 分に短縮します。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 7 月 9 日）（英語）
Axelos 1 sequencing platform	ロシュ、革新的な次世代シーケンシングプラットフォーム Axelios 1 の発売を発表 ● Axelios 1 は、正確性、スピード、拡張性、コスト効率という独自の融合性を実現し、あらゆる規模のラボにおいてワークフローの自由なカスタマイズや、より広範なアプリケーションの活用を可能にします。 ● 革新的な SBX テクノロジーを搭載した本プラットフォームは、研究ワークフローにおいてエンドツーエンドで同日の全ゲノムシーケンシングを実現し、数時間以内で正確な結果を提供します。

	● Axelos 1 プラットフォームは、現在の研究ラボにおける活用にとどまらず、将来的には幅広い臨床現場での応用も期待されています。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 6 月 29 日）（英語）
Ventana PTEN (SP218) RxDx Assay	ロシュ、前立腺がん患者における PTEN タンパク質を評価する初のコンパニオン診断薬について FDA 承認を取得 ● 新しいベンタナ PTEN (SP218) RxDx Assay は、PTEN タンパク質の欠損が認められる患者のうち、Truqap との併用療法の対象となり得る患者を臨床医が特定するのを支援し、アンメット・メディカル・ニーズに応えます。 ● 前立腺がんにおいて、PTEN タンパク質の欠損は、より早い病勢進行や既存の標準治療から得られる効果の低下と関連しています。 ● 今回の FDA 承認は、コンパニオン診断領域におけるロシュのリーダーシップと、患者アウトカム向上に向けた個別化医療の拡大に対する継続的な取り組みを改めて示すものです。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 6 月 12 日）（英語）
Liver Disease Panel（肝疾患パネル）	ロシュ、慢性肝疾患（CLD）管理を支援する初の認証アルゴリズム群「肝疾患パネル」を発表 ● ロシュは、慢性肝疾患（CLD）管理を支援する、認証済みヘルスケアアルゴリズムの初の包括的なライブラリを発表しました。 ● 肝疾患パネルには、ヘルステック企業の Evido 社が開発した認証済みアルゴリズム「LiverPRO」が含まれており、年齢と日常的な血液検査マーカーのみを用いて、肝線維化の適切なタイミングでの発見を可能にします。 ● 世界で 15 億人が CLD の影響を受けている中、この非侵襲的なパネルソリューションは、線維化リスクの特定から肝がんのサーベイランスに至るまで、患者の診療プロセス全体をカバーするケアを提供します。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 5 月 27 日）（英語）
Elecsys pTau217 検査	ロシュ、アルツハイマー病に関連する脳の変化を検出する新しい血液検査 Elecsys pTau217 で CE マークを取得 ● Elecsys pTau217 は、一次・二次診療の現場においてアミロイドの蓄積の有無を判定することを目的とした、アルツハイマー病に関連する脳の変化を検出する初の単独アッセイ設計の血液検査です。世界中の何百万人もの患者により迅速な診断を提供します。

	● Elecsys pTau217 は、ゴールドスタンダードである PET-CT 検査に対して、脳脊髄液（CSF）診断に匹敵する精度を維持しつつ、通常の採血による、より簡便で低侵襲な代替手段を提供します。 ● 現在、認知症の診断には平均 3.5 年を要しており、認知症を患う人の約 75% が未診断のままであると推定されています。Elecsys pTau217 は、簡便な血液検査を提供することで、世界中の何百万人もの患者さんにとって、より早期かつアクセスしやすいアルツハイマー病診断の実現を支援します。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 5 月 12 日） （英語）
PathAI 社との合意	ロシュ、AI 駆動型診断の変革に向け、PathAI の買収に関する最終合併契約を締結 ● PathAI の最高クラスの画像管理システム（IMS）は、高度な AI 分析とワークフロー機能を備えており、ロシュのデジタル病理ポートフォリオを補完し、検査室の効率性を向上させます。 ● ロシュのコンパニオン診断における確固たる地位と PathAI の高度な AI プラットフォームを組み合わせることで、臨床治療開発を加速させ、新たなバイオマーカーの発見を促進し、革新的な診断ツールの開発を可能にします。 ● これらの統合された機能は、包括的な介入から、患者一人ひとりに合わせた個別化医療への移行を加速させます。 より詳しい情報はプレスリリースをご覧ください。Media Release（2026 年 5 月 7 日） （英語）

診断薬事業部門の売上

売上	単位：100 万スイスフラン		売上に占める割合 (%)		成長率 (%)	
2026 年 1 - 6 月	2026	2025	2026	2025	CER	スイスフランベース
診断薬事業部門	6,735	6,959	100.0	100.0	3	-3
カスタマーエリア：						
コア・ラボ	3,756	3,839	55.8	55.2	4	-2
モレキュラー・ラボ	1,196	1,250	17.7	18.0	3	-4
ニア・ペイシエント・ケア	909	1,018	13.5	14.6	-5	-11
パソロジー・ラボ	874	852	13.0	12.2	11	3

地域：						
ヨーロッパ、中東及びアフリカ (EMEA)	2,466	2,485	36.6	35.7	3	-1
北米	2,211	2,235	32.8	32.1	8	-1
アジア・パシフィック	1,522	1,729	22.6	24.9	-5	-12
中南米	536	510	8.0	7.3	10	5

【カスタマーエリア説明】

コア・ラボ：免疫学的検査および生化学検査用の診断ソリューション、カスタムバイオテック

モレキュラー・ラボ：病原体の検出およびモニタリング、ドナースクリーニング、性感染症関連、遺伝子、がんゲノム遺伝子検査用の診断ソリューション

ニア・ペイシェント・ケア：緊急治療室、医療施設、または患者のすぐそばで行われる診断ソリューション。および、統合・個別化された糖尿病マネジメント製品（血糖自己測定器等）

パソロジー・ラボ：病理学的検査および、コンパニオン診断のための診断ソリューション

日本国内お問合わせ先：

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

コミュニケーション部門 Email: tokyo.pr@roche.com